

平成三十一年度 大学院人文科学府修士課程第1期入学試験問題
(国語学・国文学)

- 一 別紙Aの影印を全文翻字せよ。(二〇点)
- 二 別紙Bの記事について日本語学的観点から分析を加えよ。(二〇点)
- 三 次の事項について知るところを記せ。(四〇点)
 - (1) 紀貫之
 - (2) 嘶本
 - (3) 省文
 - (4) 俚言集覽
- 四 次の中から志望専攻に応じて一問を選択し、解答せよ。(二〇点)

(国文学・近世)

 - ・ 近世における白話受容の歴史について述べよ。

(国語学)

 - ・ 敬語の分類について詳述せよ。

※解答は縦書きにすること。

別紙 A

中 細を敷て来りてなすひくたむてありひ
まて清るふ乃し世はぬ清車いなる一つかりせ
とくや一はつらもせ給けりしうしひわも母
けりしにわらわらとてみよとてた人いわは
あーまのひくなくまふこと母りる一清車
あかすには有いあぬ山はりしうし世給かそ
りきおほえ山とりよふあて中細云文小清文

うし世給こしまていあのかよまうてつきと侍
りひかに身をりともいま一書ひまのりて清らん
せられてやもりしりあんとむもひ給ふはあかじ
りしうかーうはあありあまゆりきあり
とありきよきつけ給て

うきとらばはねて此山と志りなり
いしあくもりのりりれ

とあむ思竹くろなとくに給へり文しありまよ
りあうらうらとてまよとせ給と物とおか
えとせ給りて

